

令和 3年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名	瑞穂		
学校名	瑞穂町	立	瑞穂第四小学校

1 事業目的 協議会名 四小グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者、地域が芝生の維持・管理活動を連携・協働できるよう仕組み作りを推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

<芝生活用事業>

○芝生上での運動・遊びの充実

- ・芝生の特性を生かして、各種運動の実施、休み時間の積極的活用をし、体力向上を図った。
- ・スポーツ旬間で運動の場を設定したり、運動用具を開放したりした。休み時間の遊びの種類が増え、それらを使って、工夫した遊びも見られた。

<芝生維持管理事業>

○芝刈り、施肥、散水、雑草取り、芝生の補植等

- ・四小グリーンサポートを中心に、芝生の維持管理活動の推進を図った。
- ・PTA活動で親子と教職員が協力し、芝刈りイベントを行った。学校施設利用団体は毎月日程を決めて芝刈り等を実施し、芝生維持の理解と芝生を活かした活動の効用を理解できた。

3 取組内容

芝刈りイベント(PTA活動) ※感染症予防の観点から、イベントを1回のみとした。

◇実施日 7月17日(土) ◇対象 児童、保護者、教職員

◇参加人数 129名(児童79名・保護者41名・教職員9名)

児童79名、保護者41名、教職員9名の総勢129名が参加して、四小の芝生を綺麗にした。また翌日にはサッカーチームの関係者の方や子供たちで、仕上げをしてくれた。

緊急事態宣言が出されている中でしたが、PTA本部と学校で協議を重ね、教育委員会からの許可も出て、今回の芝刈りイベントができた。

また、芝刈り体験では地区青少年協議会の皆さんが例年開催していた美化活動の時と同様にお手伝いに来てくださった。

今年は新型コロナウイルス感染症問題からかき氷を提供していただくことはできなかったが、参加者のために飲み物を提供してくださった。

PTAからは今回参加してくれた児童たちへのお菓子の提供もあった。



4 今後について

○地域とのコミュニティをより一層充実させ、子供の健全育成・体力向上を目指した取組をさらに進めていく。

○芝生を楽しむ機会の充実、芝生を活用した運動の取組、地域の方との交流の推進を図る。

○幼保小連携の観点から、幼稚園・保育園にも積極的に芝生の校庭利用を啓発していく。